

## 東京 PCB 処理事業所 2025 年度これまでの解体撤去工事の実施状況及び今後の予定

東京 PCB 処理施設の先行工事を含む解体撤去工事の全体については、「東京 PCB 処理事業所 PCB 廃棄物処理施設の解体撤去計画の大要」(東京事業部会承認 2022/10/31 承認、2025/3/10 改訂、以下「大要」という)を策定し、施設の解体撤去の工程・工期等の概要を示した。また、大要では解体撤去の各作業・工事については、計画書及び報告書等の文書を作成し、東京事業部会の審議・了承を得たうえで、これらに従って進めることとしている。

東京事業部会は原則、年3回(7月、10月及び3月)開催しており、計画書等は該当工事等の前に事業部会に諮り、報告書は工事終了後の直近の事業部会に報告することを基本としている。

事業終了準備期間中から進めている先行解体撤去については、「不要設備に対する先行解体撤去工事の実施のための指針」(2022.10.31 承認、東京事業部会、2025.3.20 改訂)に基づいて、6設備(リン含有 PCB 油前処理設備、安定器等処理設備、コンデンサー解体設備、鉄心コイル破碎・分別設備、廃粉末活性炭スラリー化設備、除染室の抜油・排気処理設備)を対象設備に選定し、「東京 PCB 処理事業所 不要設備の先行解体撤去工事の実施計画書」(以下「実施計画書」という)を策定して、計画書及び報告書について上記のとおり東京事業部会の審議を頂きながら計画的に進めている。また、2026年度より始まるプラント設備の本格解体撤去工事の準備として、2026年1月に全処理対象物の処理完了後、プラント設備の洗浄作業を予定している。

### 1. 2025年度上期での解体撤去工事の実施状況及び今後の予定

#### 1) 2025年度上期までの東京事業部会での作成文書の審議及び作業・工事の実施状況

表1-1、表1-2に、これまでの解体撤去工事に係る東京事業部会での作成文書の審議状況及び予定を示す。2025年度の第1回事業部会での承認分については青色、本事業部会での審議予定は赤色で示した。

また、別紙-1に「解体撤去工事に関する文書の策定状況(総括表)」を示す。

表1-1 東京 PCB 処理事業所 2025 年度上期までの解体撤去工事に関する作成文書の概要

※:青字:2025 年度に承認

分類	文書名	部会承認
基本方針	東京 PCB 処理事業所 PCB 廃棄物処理施設の解体撤去計画の大要	制定 2022/10/31 改訂 2025/3/10
不要設備の 先行解体 撤去工事	東京 PCB 処理事業所 不要設備に対する先行解体撤去工事の実施のための指針  「洗浄作業」、「PCB 付着状況調査」、「PCB の除去分別作業」、「解体撤去工事」に関する計画書・報告書(詳細は表1-2参照) (先行解体撤去対象設備) ① 安定器等処理設備 ② リン含有 PCB 油前処理設備 ③ コンデンサー解体設備 ④ 鉄心コイル破碎・分別設備 ⑤ 廃粉末活性炭スラリー化設備 ⑥ 除染室の抜油・局所排気設備	制定 2022/10/31 改訂 2023/10/30 改訂 2025/3/10  表1-2参照
本格解体 撤去工事	プラント設備 タンク類・配管の洗浄作業計画書 解体撤去工事実施のための指針	承認 2025/11/10 承認 2025/11/10
共通的な 原則・指針	東京 PCB 処理施設の解体撤去工事における対応の原則(添付資料-3) 東京 PCB 処理事業所 設備・装置・機器及び建築物等の解体撤去工事における重要な指針(添付資料-4)	制定 2024/8/5 制定 2024/8/5

表1 先行解体撤去の作業・工事に係る作成文書の審議状況(2022～2025年度)

※;青字:2025年度に審議

No	先行解体撤去設備	作成文書	東京事業部会での承認・審議
先行解体 撤去工事	① リン含有 PCB 油前処理設備	洗净等計画書	2022 年度第 2 回で承認(2022.10.31)
		洗净等報告書	2022 年度第 3 回で承認(2023.3.9)
		PCB 付着状況査計画書	2022 年度第 2 回で承認(2022.10.31)
		PCB 付着状況調査報告書	2022 年度第 3 回で承認(2023.3.9)
		PCB 除去分別計画書	2022 年度第 3 回で承認(2023.3.9)
	② 廃粉末活性炭スラリー化設備	PCB 除去分別途中経過報告書	2023 年度第 1 回で承認(2023.8.10)
		PCB 除去分別報告書	2023 年度第 2 回で承認(2023.10.30)
		解体撤去工事実施計画書	2023 年度第 1 回で承認(2023.8.10)
		解体撤去工事実施報告書	2024 年度第 1 回で承認(2024.8.5)
		洗净等計画書	2023 年度第 3 回で承認(2024.2.29)
本格解体 撤去工事	③ 安定器等処理設備	洗净等報告書	2024 年度第 2 回で承認(2024.10.23)
		PCB 付着状況調査計画書(予備選所装置)	2023 年度第 3 回で承認(2023.3.9)
		PCB 付着状況調査計画書(破碎分別装置)	2023 年度第 1 回で承認(2023.8.10)
		PCB 付着状況調査報告書	2023 年度第 2 回で承認(2023.10.30)
		PCB 除去分別計画書	2023 年度第 2 回で承認(2023.10.30)
		PCB 除去分別途中経過報告書	2024 年度第 2 回で承認(2024.10.23)
		PCB 除去分別報告書	2024 年度第 3 回で承認(2025.3.10)
		解体撤去工事実施計画書	2024 年度第 2 回で承認(2024.10.23)
		解体撤去工事途中経過報告書	2025 年度第 1 回で承認(2025.7.31)
		解体撤去工事途中経過報告書	2025 年度第 2 回で承認(2025.11.10)
④ コンデンサー解体設備	洗净等計画書 洗净等途中経過報告書 洗净等報告書	PCB 付着状況調査計画書	2023 年度第 3 回で承認(2024.2.29)
		PCB 付着状況調査途中経過報告書	2024 年度第 2 回で承認(2024.10.23)
		PCB 付着状況調査報告書	2024 年度第 3 回で承認(2025.3.10)
		PCB 除去分別計画書	2023 年度第 3 回で承認(2024.2.29)
		PCB 除去分別途中経過報告書	2024 年度第 2 回で承認(2024.10.23)
	⑤ 鉄心コイル破碎・分別設備	PCB 除去分別報告書	2024 年度第 3 回で承認(2025.3.10)
		解体撤去工事実施計画書*	2024 年度第 2 回で承認(2024.10.23)
		PCB 付着状況調査計画書	2025 年度第 1 回で承認(2025.7.31)
		PCB 付着状況調査報告書	2025 年度第 2 回で承認(2025.11.10)
		PCB 除去分別計画書	2025 年度第 1 回で承認(2025.7.31)*
	⑥ 除染室の抜油・排気処理設備	PCB 除去分別途中経過報告書	2025 年度第 1 回で承認(2025.7.31)
		PCB 除去分別報告書	2025 年度第 2 回で承認(2025.11.10)
		解体撤去工事実施計画書*	2025 年度第 1 回で承認(2025.7.31)*
		洗净等計画書	2025 年度第 2 回で承認(2025.11.10)
		洗净等報告書	2025 年度第 2 回で承認(2025.11.10)

\*;(4)コンデンサー解体設備と(5)鉄心コイル破碎・分別設備の解体撤去工事は併せて実施することとし、一つの実施計画書として承認頂いた。

## 2)2025年度上期での解体撤去工事の実施状況及び今後の予定

### (1)先行解体撤去工事

表2に、先行解体撤去工事に係る作業・工事の2024年度までの実施状況および2025～2026年度の予定、並びに東京事業部会における作成文書の審議の実施時期を示す。(2024年度10月までの実績は赤枠で示す。)

2024年度は、2022年度に開始した不要設備の先行解体撤去工事を引き続き進めた。

各対象設備に対しに、洗浄作業、PCB付着状況調査、PCB除去分別作業、解体撤去工事の各工程について、実施前には計画書の審議を、終了後に結果報告書の審議・承認を頂きながら着実に進めた。また、各工程の作業・工事の途中に部会が開催される場合には途中経過を報告した。

先行解体撤去の対象設備の2025年度10月までの先行解体撤去工事の実施状況及び今後の予定は次の通りである。

#### ①リン含有PCB油前処理設備(解体撤去工事;2024/3完了)

2023年度に解体撤去工事(2023/12～2024/3)を完了し、2024年度第1回部会(2024/8/5開催)にて解体撤去工事の実施報告書について承認を頂いた。

#### ②安定器等処理設備(PCB除去分別作業;2025/1完了、解体撤去工事;2025/6～2026/2予定)

PCB除去分別作業については、計画(2023年度第2回部会で承認)に基づいて2023/12より開始し、2025/1に終了した。実施期間中、2024年度部会で2回、途中経過を報告(第1回;2024/8/10開催、第2回;2024/10/23開催)して承認を頂き、第3回部会(2025/3/10開催)で結果報告書の承認を頂いた。

解体撤去工事については、2024年度第2回部会(2024/10/23開催)で実施計画書の承認を頂いた。

2025年度については、6月に解体撤去工事を着工し、途中経過を2025年度第1回部会及び第2回部会で報告(第1回2025/7/31承認、第2回2025/11/10承認)した。工事は2026年2月に完了する予定である。

#### ③コンデンサー解体設備(洗浄作業・付着状況調査;2025/2完了、PCB除去分別作業;2025/1～10完了、解体撤去工事;2025/12～2026/9予定)

大型セル及びグローブボックスの洗浄作業及び付着状況調査について、計画(2023年度第3回部会で承認)に基づいて2024年4月より開始し、2025年2月に終了した。実施期間中、2024年度部会で2回、途中経過を報告(第1回;2024/8/10開催、第2回;2024/10/23開催)して承認を頂き、第3回(2025/3/10開催)で結果報告書の承認を頂いた。

PCB付着状況調査の途中経過報告書及びPCB除去分別計画書について2024年度第2回部会(2024/10/23開催)で承認を頂いた。

PCBの除去分別作業は、2025年1月より開始した。

2025年度は、引き続きPCB除去分別作業を実施し、途中経過を2025年度第1回部会で報告(2025/7/31承認)した。除去分別作業は10月に完了し、第2回部会(2025/11/10開催)にて、結果報告書の承認を頂いた。

解体撤去工事については、2025年度第1回部会(2025/7/31開催)で実施計画書の承認を頂き、2025年12月から2026年9月の予定で実施予定である。

#### ④鉄心コイル破碎・分別設備(付着状況調査;2024/9完了、PCB除去分別作業;2025/2～10完了、解体撤去工事;2025/12～2026/9予定)

付着状況調査を2024年度9月に計画書(2023年度第3回部会で承認)に基づいて実施し、2024年度第2回部会(2024/10/23開催)で、結果報告書の承認を頂いた。

PCBの除去分別作業については、2024年度第2回部会(2024/10/23開催)で計画書の承認を頂き、2025年1月より開始した。

表2 先行解体撤去工事に係る作業・工事及び部会審議の2025年度上期までの実績と今後の予定

事業期間 年度	特例期間												事業終了準備期間												解体撤去期間																					
	2022年度(R4)						2023年度(R5)						2024年度(R6)						2025年度(R7)						2026年度(R8)																					
実績・予定	実績																									予定																				
	東京事業部会 10/31	② 11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月							
対象設備 リソルバ 含有PCB油 前処理設備	作業・工事	10月 10/31	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月 10/30	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月 10/23	11月 10/31	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月 11/10	11月	12月						
	洗浄作業	■																																												
	付着状況調査	■																																												
	PCB除去分別 <sup>※1</sup>							■																																						
安定器等 処理設備	解体撤去工事																																													
	洗浄作業								■																																					
	付着状況調査								■																																					
	PCB除去分別 <sup>※1</sup>									■																																				
コンデンサー 解体設備	解体撤去工事																																													
	洗浄作業									■																																				
	付着状況調査									■																																				
	PCB除去分別 <sup>※1</sup>										■																																			
鉄心コイル 破砕・分別設備	解体撤去工事																																													
	付着状況調査										■																																			
	PCB除去分別 <sup>※1</sup>											■																																		
	解体撤去工事																																													
廃粉末活性炭 スラリー化設備	洗浄作業									■																																				
	付着状況調査										■																																			
	PCB除去分別 <sup>※1</sup>											■																																		
	解体撤去工事																																													
除染室の 抜油・排気処理 設備	洗浄作業																																													
	付着状況調査																																													
	PCB除去分別 <sup>※1</sup>																																													
	解体撤去工事																																													

..:★PCB除去分別作業を実施した後にPCB除去確認調査を行い、付着PCBは解体工事着手基準以下であることを確認する。その後に解体撤去工事を実施する。

2025 年度は、引き続き PCB 除去分別作業を実施し、途中経過を 2025 年度第 1 回部会で報告(2025/7/31 承認)した。除去分別作業は 10 月に完了し、第 2 回部会(2025/11/10 開催)にて、結果報告書の承認を頂いた。

解体撤去工事については、2025 年度第 1 回部会(2025/7/31 開催)で実施計画書の承認を頂き、2025 年 12 月から 2026 年 9 月の予定で実施予定である。

#### **⑤廃粉末活性炭スラリー化設備(解体撤去工事;2025/4 完了)**

洗浄作業を計画書(2023 年度第 3 回部会承認)に基づいて 2024 年 6 月から 9 月に実施し、その後、PCB 付着状況調査を同年 10 月に実施した。2024 年度第 2 回部会(2024/10/23 開催)において、洗浄等報告書及び PCB 付着状況調査報告書の承認を頂いた。

PCB の除去分別作業は、2024 年度第 2 回部会(2024/10/23 開催)で承認を頂き、2024 年 11 月から 2025 年 1 月に実施し、実施結果は 2024 年度第 3 回部会(2025/3/10 開催)で報告し、承認を頂いた。

解体撤去工事は 2024 年度第 2 回部会(2024/10/23 開催)で実施計画書の承認を頂き、2025 年 2 月より開始し、同年 4 月に終了した。

2025 年度は、第 1 回部会(2025/7/31 開催)で解体撤去工事の実施結果報告書の承認を頂いた。

#### **⑥除染室(解体撤去工事;2025/4 完了)**

2024 年度第 3 回部会(2025/3/10 開催)で新たに先行解体撤去対象の設備に選定した。

2026 年 1 月～2 月に洗浄作業を実施して PCB 付着状況調査を予定しており、本部会で計画書を審議頂く予定である。

### **(2)本格解体撤去工事**

#### **①プラント設備(配管・タンク類の洗浄作業;2026/1～3 予定)**

2026 年 1 月に全処理対象物の処理を完了する予定であり、その後、PCB 保管タンク類及び移送配管並びに加熱処理設備の凝縮液回収系統の洗浄作業を実施する。第 2 回部会(2025/11/10 開催)にて、洗浄作業計画書を承認頂き、2026 年 1 月から 3 月に実施予定である。

## 2. 2025年度上期での解体撤去物の処理・扱い出しの実施状況

表3に解体撤去物及び二次廃棄物(PCB汚染物)の対応と扱い出し先を示す。

先行解体撤去では、資源有効利用の原則に従って、PCB除去分別の取外し工事等に伴って発生した解体撤去物の扱い出しを行う。該当性判断基準以下の解体撤去物(PCB付着なし)については、元請会社処分として有価売却または産業廃棄物として扱い出しを行う。高濃度または低濃度PCBが付着した金属類については、既設設備で洗浄処理し、卒業基準以下にして有価売却または産業廃棄物として扱い出しを行うことを原則とする。既設設備での洗浄処理の対象外の低濃度汚染物については無害化処理認定施設へ扱い出しを行う。

低濃度汚染物の扱い出し時の荷姿は、鉄箱等の密閉容器や有姿の場合は二重梱包を行う。

表3 解体撤去物及び二次廃棄物(PCB汚染物等)の対応と扱い出し

PCB付着レベル*	解体撤去物及び同二次廃棄物の区分	作業・処理等	扱い出しの荷姿等	扱い先等
該当性判断基準以下	非管理区域、一般管理/レベル1区域のPCB接触履歴がないもの ・内部流体が非PCBの配管等 ・可燃物:保温材等 ・金属類:パイプやポンプ類等	作業時にPCB汚染がないように取り外して分別	ドラム缶等の容器、フレコンバック、コンテナ等	元請会社が有価売却または産業廃棄物として処分
低濃度及び高濃度汚染物	金属類: バルブ・計器類及びポンプ類等で洗浄処理が可能なもの	既設設備で卒業基準以下まで洗浄処理	ドラム缶等の容器、フレコンバック、コンテナ等	有価売却または産業廃棄物として委託処理
高濃度汚染物	可燃物: 二次廃棄物のウェスや防護服等	既設設備で低濃度レベルに加熱処理	ドラム缶・鉄箱等の密閉容器等	無害化処理認定施設で委託処理
低濃度汚染物	可燃物: 保温材や二次廃棄物のウェス等	取り外し時、発生時に分別	ドラム缶・鉄箱、フレコンバック(二重仕様)等の密閉容器等	無害化処理認定施設で委託処理
	金属類:タンク類、コンベアー、鉄骨架構類等	取外しまたは切断	有姿で二重梱包	
	金属類:分離困難な低濃度PCB付着部品を含むバルブ・計器類及びポンプ類等	取り外して分別	ドラム缶・鉄箱等の密閉容器	

\*;PCB付着状況調査・除去確認調査による

### 1)解体撤去物(事業所内処理物)、元請会社による扱い出しの実績

表4に解体撤去物(事業所内処理物)の2025年度上期の月別扱い出し実績を示す。

事業所内処理物は、既設設備で卒業基準以下まで処理を行い、有価物または産業廃棄物として扱い出したものである。2025年度上期は、洗浄処理して有価売却したものは約50tで、産業廃棄物として扱い出したものは0である。加熱処理を行って産業廃棄物として扱い出したものは、これまでに実績はない。

表5に有価物あるいは産業廃棄物として搬出した月別実績を示す。PCBの付着がない解体撤去物については元請会社に排出事業者責任がある。2024年度は元請会社処分による扱い出し実績はなかった。

表4 解体撤去物(事業所内処理物)の月別処理実績

月度	2025年度							2025年度 4~10月累	
	4	5	6	7	8	9	10		
解体撤去物 (事業所内処理物) 重量(kg)	洗浄処理・ 有価物	10,550	1,960	0	5,086	18,001	14,816	13,012	63,425
	洗浄処理・ 産業廃棄物	0	0	0	0	0	0	0	0
	加熱処理・ 産業廃棄物	0	0	0	0	0	0	0	0

表5 元請会社が処分した解体撤去物( PCB 付着なし)の月別搬出実績

月度		2025年度							2025年度 4-10月累
		4	5	6	7	8	9	10	
元請会社処分の 解体撤去物 (PCB付着なし) 重量(kg)	有価物	0	0	0	0	0	0	0	0
	産業廃棄物	0	0	0	0	0	0	0	0

## 2) 二次廃棄物(低濃度汚染物)の搬出実績

表6に2025年度上期の解体撤去作業・工事で発生した二次廃棄物(低濃度汚染物)の月別の実績値を、表7に年度別の搬出実績を示す。また、表8には2025年度上期の搬出状況の詳細を示す。

解体撤去工事に伴って発生する二次廃棄物(低濃度汚染物)の搬出については、初回搬出時に東京都、江東区と協議し、あらかじめ安全な運搬についてご理解を得た上で進めている。

また、解体撤去物(低濃度汚染物)の払出しについては、従来からのPCB処理に伴う二次廃棄物(低濃度汚染物)の月間搬出量の取り決め(月6台以下、搬出数量は約30t以下)とは別管理で行うことについてご理解を頂き、東京都、江東区へは定例の月次報告書において、解体撤去物の月間払出数量を報告している。

表6 解体撤去に係る二次廃棄物(低濃度汚染物)の月別搬出実績

月度	2025年度							2025年度 4-10月累計
	4	5	6	7	8	9	10	
解体撤去に係る二次廃棄物搬出 実績(kg)	12,440	7,950	0	32,307	31,025	44,084	45,455	173,262

表7 解体撤去に係る二次廃棄物(低濃度汚染物)の年度別搬出状況

月度	2023	2024	2025(4-10月)	累計
解体撤去に係る二次廃棄物搬出 実績(kg)	60,846	27,715	173,262	261,823

表8 解体撤去物等(低濃度汚染物)の搬出状況

月・日		搬 出 先	種 別	荷 姿	低濃度 数量(t)
4月	4月2日	オオノ開発	解体撤去物(金属くず他)	有姿(2重梱包)	<b>3.462</b>
	4月2日	オオノ開発	解体撤去物(金属くず他)	有姿(2重梱包)	<b>1.854</b>
	4月8日	オオノ開発	解体撤去物(金属くず他)	有姿(2重梱包)	<b>2.386</b>
	4月15日	オオノ開発	解体撤去物(金属くず他)	有姿(2重梱包)	<b>2.657</b>
	4月15日	オオノ開発	解体撤去物(金属くず他)	有姿(2重梱包)	<b>2.081</b>
	計 トラック台数 5台				<b>12.440</b>
5月	5月19日	杉田建材	解体撤去物(金属くず他)	鉄箱 <sup>1)</sup>	<b>4.097</b>
	5月20日	群桐エコロ	運転廃棄物(紙・木)	40Lプラケース	<b>0.187</b>
	5月27日	杉田建材	解体撤去物(金属くず他)	鉄箱	<b>3.666</b>
	計 トラック台数 3台				<b>7.950</b>
6月					<b>0.000</b>
	計 トラック台数 0台				<b>0.000</b>
7月	7月9日	杉田建材	解体撤去物(金属くず他)	鉄箱	<b>3.077</b>
	7月17日	杉田建材	解体撤去物(金属くず他)	鉄箱	<b>5.674</b>
	7月17日	オオノ開発	解体撤去物(金属くず他)	有姿(2重梱包)	<b>3.373</b>
	7月23日	神戸環境クリエート	運転廃棄物(保護具類)	200Lドラム缶	<b>0.238</b>
	7月25日	オオノ開発	解体撤去物(金属くず他)	有姿(2重梱包)	<b>3.923</b>
	7月25日	オオノ開発	解体撤去物(金属くず他)	有姿(2重梱包)	<b>6.881</b>
	7月29日	オオノ開発	解体撤去物(金属くず他)	有姿(2重梱包)	<b>4.198</b>
	7月29日	神戸環境クリエート	運転廃棄物(紙布)	200Lドラム缶	<b>0.351</b>
	7月30日	杉田建材	解体撤去物(金属くず他)	鉄箱	<b>4.592</b>
	計 トラック台数 9台				<b>32.307</b>
8月	8月6日	神戸環境クリエート	運転廃棄物(保護具類)	200Lドラム缶	<b>1.136</b>
	8月8日	オオノ開発	解体撤去物(金属くず他)	有姿(2重梱包)	<b>3.207</b>
	8月12日	オオノ開発	解体撤去物(金属くず他)	有姿(2重梱包)	<b>2.861</b>
	8月20日	オオノ開発	解体撤去物(金属くず他)	有姿(2重梱包)	<b>4.917</b>
	8月22日	オオノ開発	解体撤去物(金属くず他)	有姿(2重梱包)	<b>5.002</b>
	8月27日	オオノ開発	解体撤去物(金属くず他)	有姿(2重梱包)	<b>3.145</b>
	8月27日	神戸環境クリエート	運転廃棄物(保護具類)	200Lドラム缶	<b>0.234</b>
	8月28日	杉田建材	解体撤去物(金属くず他)	鉄箱	<b>7.484</b>
	8月29日	オオノ開発	解体撤去物(金属くず他)	有姿(2重梱包)	<b>3.040</b>
	計 トラック台数 10台				<b>31.025</b>
9月	9月3日	オオノ開発	解体撤去物(金属くず他)	有姿(2重梱包)	<b>4.233</b>
	9月5日	オオノ開発	解体撤去物(金属くず他)	有姿(2重梱包)	<b>2.913</b>
	9月9日	神戸環境クリエート	運転廃棄物(紙布)	200Lドラム缶	<b>0.368</b>
	9月10日	オオノ開発	解体撤去物(金属くず他)	鉄箱	<b>5.864</b>
	9月12日	オオノ開発	解体撤去物(金属くず他)	有姿(2重梱包)	<b>5.053</b>
	9月12日	オオノ開発	解体撤去物(金属くず他)	鉄箱	<b>6.844</b>
	9月17日	オオノ開発	解体撤去物(金属くず他)	有姿(2重梱包)	<b>4.502</b>
	9月18日	神戸環境クリエート	解体撤去物(解体撤去物)	フレコンバッグ	<b>0.905</b>
	9月19日	オオノ開発	解体撤去物(金属くず他)	有姿(2重梱包)	<b>5.390</b>
	9月24日	オオノ開発	解体撤去物(金属くず他)	有姿(2重梱包)	<b>2.902</b>
	9月25日	神戸環境クリエート	解体撤去物(解体撤去物)	フレコンバッグ	<b>1.296</b>
	9月26日	オオノ開発	解体撤去物(金属くず他)	有姿(2重梱包)	<b>3.814</b>
	計 トラック台数 12台				<b>44.084</b>
上期計					<b>127.806</b>
10月	10月1日	オオノ開発	解体廃棄物(金属くず他)	有姿(2重梱包)	<b>3.222</b>
	10月3日	オオノ開発	解体廃棄物(金属くず他)	有姿(2重梱包)	<b>3.234</b>
	10月9日	群桐エコロ(株)	運転廃棄物(廃プラ類)	40Lプラケース	<b>0.546</b>
	10月9日	群桐エコロ(株)	処理物(紙・木)	40Lプラケース	<b>0.048</b>
	10月8日	オオノ開発	解体廃棄物(金属くず他)	有姿(2重梱包)	<b>2.654</b>
	10月10日	オオノ開発	解体廃棄物(金属くず他)	有姿(2重梱包)	<b>3.997</b>
	10月15日	オオノ開発	解体廃棄物(金属くず他)	鉄箱	<b>7.047</b>
	10月17日	オオノ開発	解体廃棄物(金属くず他)	有姿(2重梱包)	<b>3.481</b>
	10月22日	オオノ開発	解体廃棄物(金属くず他)	鉄箱	<b>7.082</b>
	10月22日	オオノ開発	解体廃棄物(金属くず他)	鉄箱	<b>4.155</b>
	10月24日	オオノ開発	解体廃棄物(金属くず他)	鉄箱	<b>3.100</b>
	10月29日	オオノ開発	解体廃棄物(金属くず他)	有姿(2重梱包)	<b>3.605</b>
	10月31日	オオノ開発	解体廃棄物(金属くず他)	有姿(2重梱包)	<b>3.285</b>
計 トラック台数 13台					<b>45.455</b>
4月～10月					<b>173.262</b>

1) 鉄箱:鋼製で 1,500L × 1,000D × 1,100H の密閉可能な箱。

### 3. 2025年度上期での解体撤去工事・作業における安全活動の実施状況

#### 1) 安全活動の実施状況

表9に主な安全教育・訓練ごとの実施日・回数・参加人数を示す。また表10に主な安全教育・訓練の状況を示す。操業体制は運転会社との、解体工事体制は受注会社との取り組み状況である。

運転会社は操業体制下で、解体撤去関係の業務として、施設の5S活動、解体撤去前の洗浄作業や液抜き、稼働設備や電気・制御系統との縁切り作業、解体撤去物の洗浄処理、二次廃棄物の処理及び搬出等も実施しており、継続して安全活動に取り組んでいる。

解体撤去体制では、受注者の作業員への入所時安全教育、解体撤去災害防止協議会（2024年11月設置、毎月開催）、安全懇談会等の安全活動を実施している。

2025年度に実施した安全教育・訓練は、41件、受講者数は延べ1253名で、この内、解体撤去体制係るものは14件、154名である。

表9 主な安全教育・訓練ごとの実施日・回数・参加人数(2025年度)

No.	区分	教育・訓練内容	実施日	実施回数(回)	参加人数									
					(人)	0	10	20	30	40	50	60		
1	操業体制	月例安全訓示	4月度 4/1,2,3,4	4	76									
2			5月度 5/7,8,9	3	72									
3			6月度 6/2,3	2	60									
4			7月度 7/1,2,3,8	4	65									
5			8月度 8/4,5,6,8	4	69									
6			9月度 9/2,3,4,5	4	63									
7		通報訓練	4/15	1	46									
8		配置転換に伴う安全教育	4/21	1	1									
9		クレーン教育	5/15	1	10									
10		フォークリフト・ウォーキーリフト教育	5/23	1	10									
11		ハーネスによる救助訓練	5/29	1	7									
12		漏洩時対応訓練	5/30	1	12									
13		安全運用教育	6/2	1	2									
14		高圧ガス保安教育	6/9	1	11									
15		特別講演会「非定常作業の災害防止」	6/11	1	35									
16		熱中症予防教育	6/19	1	23									
17		血中PCB濃度測定結果報告会	4/30,5/1,2,7	4	75									
18		廃棄物分類とマニフェスト教育	5/14,21,6/11,12,13,14,16,17,19	9	56									
19		酸欠教育	5/21,6/11,12,13,14,16,17,19	8	55									
20		特化則教育	6/2,11,12,13,14,16,17,19	8	56									
21		マスクフィット訓練	6/3,4,5	3	62									
22		低圧電気教育	6/4,11,12,13,14,16,17,19	8	47									
23		有機溶剤教育	6/4,11,12,13,14,16,17,19	8	44									
24		乾燥設備教育	6/6,11,12,13,14,16,17,19	8	35									
25		操業管理システム・セキュリティ教育	6/6,11,12,13,14,16,17,19	8	42									
26		粉じん教育	6/6,12,16,19	4	13									
27		放水訓練	9/17,29	2	7									
<b>操業体制 上期計：累計27件、109回、のべ 1099名参加</b>														
28	解体工事体制	入所時安全教育	4月度 4/1,2,4,7,8,9,15,21	8	26									
29			5月度 5/1,7,8,12,13,15,20,23,26,29	10	28									
30			6月度 6/2,3,6,10,13,26	6	21									
31			7月度 7/4,7,8,15,18,22	6	7									
32			8月度 8/6,12,13,14,18,20,26	7	12									
33			9月度 9/1,8,9,10	4	8									
34			4月度 4/24	1	6									
35			5月度 5/22	1	8									
36			6月度 6/26	1	8									
37		解体撤去災害防止協議会	7月度 7/24	1	5									
38			8月度 8/28	1	6									
39			9月度 9/25	1	5									
40			5月度 5/30	1	7									
41			6月度 6/3	1	7									
<b>解体工事体制 上期計：累計14件、49回、のべ154名参加</b>														
<b>2024年度 上期計：累計 41件、123回、のべ 1253名参加</b>														

表10 主な安全教育・訓練(2025年度)

実施月日	教育・訓練内容	参加人員(名)		
		運転会社	解体請負業者	合計
4/1,2,3,4	月例安全訓示	76名		76名
4/1,2,4,7,8,9,15,21	入場時安全教育		26名	26名
4/15	通報訓練	46名		46名
4/21	配置転換に伴う安全教育		1名	1名
4/24	解体撤去災害防止協議会		6名	6名
5/1,7,8,12,13,15,20,23,26,29	入場時安全教育		28名	28名
5/7,8,9	月例安全訓示	72名		72名
4/30・5/1,2,7	血中PCB濃度測定結果報告会	75名		75名
5/15	クレーン技量アップ教育	10名		10名
5/23	フォークリフト・ウォーキーリフト安全教育	10名		10名
5/14,21	ごみの分け方マニュフェスト教育	17名		17名
5/21	酸欠教育	16名		16名
5/22	解体撤去災害防止協議会		8名	8名
5/29	ハーネス使用による救助訓練	7名		7名
5/30	ISO令和7年度漏洩時対応訓練(前処理G)	12名		12名
5/30	JESCOとの安全懇談会		7名	7名
6/3	JESCOとの安全懇談会		7名	7名
6/2,3,6,10,13,26	入場時安全教育		21名	21名
6/2,3	月例安全訓示	60名		60名
6/2,11,12,13,14,16,17,19	特化則	56名		56名
6/2	安全運用教育	2名		2名
6/4,11,12,13,14,16,17,19	有機溶剤教育	44名		44名
6/4,11,12,13,14,16,17,19	低圧電気取扱い	47名		47名
6/6,11,12,13,14,16,17,19	操業管理システム・セキュリティー教育	42名		42名
6/6,11,12,13,14,16,17,19	乾燥設備教育	35名		35名
6/6,11,12,13,14,15,16,19	薬剤の取り扱い教育	45名		45名
6/6,12,16,19	粉じん教育	13名		13名
6/9	高圧ガス保安教育	11名		11名
6/11,12,13,14,16,17,19	酸欠教育	39名		39名
6/11,12,13,14,16,17,19	ゴミの分け方・マニュフェスト関係教育	39名		39名
6/19	熱中症予防教育講話	23名		23名
6/11	特別講演会「非定常作業の災害防止」	35名		35名
6/3,4,5	マスクフィット訓練	62名		62名
6/26	解体撤去災害防止協議会		8名	8名
7/1,2,3,8	月例安全訓示	65名		65名
7/4,7,8,15,18,22	入場時安全教育		7名	7名
7/24	解体撤去災害防止協議会		5名	5名
8/6,12,13,14,18,20,26	入場時安全教育		12名	12名
8/4,5,6,8	月例安全訓示	69名		69名
8/28	解体撤去災害防止協議会		6名	6名
9/2,3,4,5	月例安全訓示	63名		63名
9/1,8,9,10	入場時安全教育		8名	8名
9/17,29	放水訓練	7名		7名
9/25	解体撤去災害防止協議会		5名	5名
2025年度 9月末まで	累計安全教育・訓練実施数 43件 (内、解体撤去関連 14件)	1099名	154名	1253名

=解体撤去に関係する教育訓練

## 2)受注者によるヒヤリハット活動の状況と対応

先行解体撤去の作業・工事においては、受注者により安全活動が実施されている。

これらの安全活動は、毎月開催している解体撤去災害防止協議会において、解体撤去作業・工事を受注している元請会社各社と JESCO で取り組み状況を共有し、意見交換を行っている。

解体撤去災害防止協議会では、解体作業現場の安全パトロールを実施し、受注者から改善要望を聴取して適宜対応するとともに、JESCO からも改善提案するなど、より安全で作業性のよい現場に継続して改善されるよう、受注者と発注者が共同で取り組んでいる。

表 11 に元請会社から提出されたヒヤリハットと改善対策の事例を示す。

表11 解体撤去作業時におけるヒヤリハットに対する改善対策の事例

No.	区分	件名・内容	対策
1	体験	ユニック車の荷台でドラム缶を動かした際に、思っていた以上に軽くて勢いよく動いてしまい、ドラム缶とドラム缶の間に手を挟みそうになった。	<ul style="list-style-type: none"><li>ドラム缶を動かす前には重さを確認する。</li><li>ドラム缶を動かす方向に物がないかを確認する。</li></ul>
2	体験	管理区域外の協力会社の工作場で、溶接作業時に火花が大量に飛び散りヒヤリとした。 磨きが適切に出来ていなかった。	<ul style="list-style-type: none"><li>職長より溶接部はしっかりと磨くことを再教育した。</li><li>溶接前に磨きが出来ているかを確認する。</li></ul>
3	体験	解体部材をパレットに収納する時に、部材の切断面が鋭利になっており、気付かずに触れるとケガをする可能性があった。	<ul style="list-style-type: none"><li>パレットに収納時は、切断面がむき出しにならないように収納する。</li><li>テープや養生シートで切断面の鋭利な部分を覆ってから収納作業を行う。</li></ul>

#### 4. 2025年度上期での解体撤去に係る排出源モニタリング及び周辺環境モニタリングの実施状況

解体撤去に係る排出源モニタリング及び周辺環境モニタリングについては、「東京 PCB 処理事業所 PCB 処理施設の解体撤去における排出源モニタリング及び周辺環境モニタリングに関する基本的対応」(2023. 10. 30 承認, 東京事業部会、以下「解体撤去でのモニタリングの基本的対応」という。)に基づいて、対象期間（1回/3か月を基本）の測定項目のモニタリングを実施した。

### 1) 対象期間・測定位置

### (1) 対象期間

2025年度は概ね通年にわたって対象作業・工事を実施する計画であり、3カ月に1回の頻度で測定を予定している。表10に2025年度上期の作業・工事とモニタリング実施期間及び下期の予定を示す。

表12 モニタリング対象作業・工事とモニタリング対象期間の関係

附例



PCB除去分別



排出源干ニタリング

排气:换气:○ 排水:□ 雨水:△

周辺環境モニタリング

BCB : ■ DYNs ■

## (2) 測定位置

各項目の測定位置を、図1に示す。

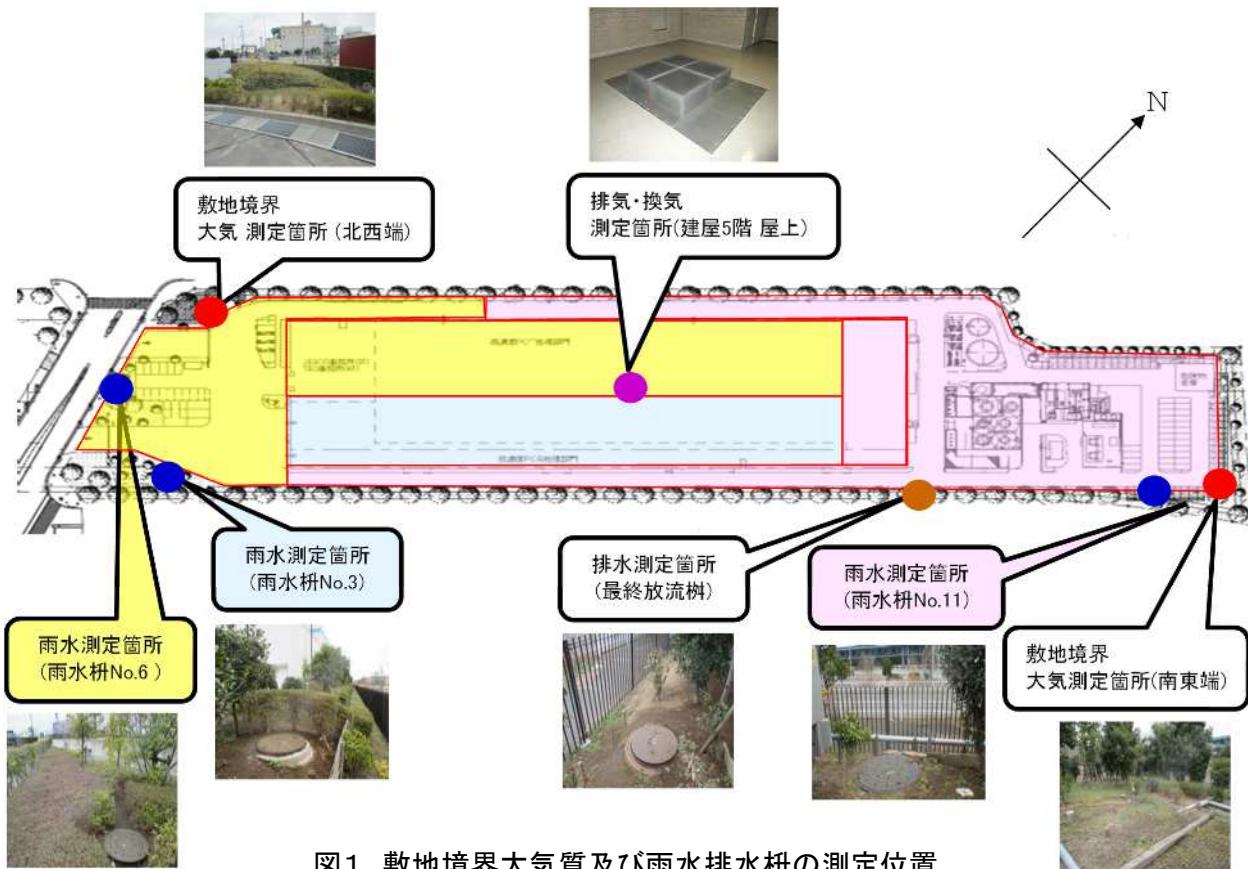


図1 敷地境界大気質及び雨水排水枠の測定位置

## 2) 計測結果

### (1) 排出源モニタリングの結果

表13～15に排気・換気、排水及び雨水についての、2025年度上期の解体撤去作業における排出源モニタリングの実施結果を示す。各表には比較のため2020年度～2022年度3か年の操業時の状況も併せて掲載する。雨水については図2も付記する。

排出源モニタリングにおける排気・換気、排水、雨水の各測定値は、いずれも「解体撤去でのモニタリングの基本的対応」における評価基準を満足している。また、測定結果は2020年度～2022年度の操業時の3か年の実績と比較して、概ねその範囲内である。

表13 先行解体撤去工事における排出源モニタリング(排気・換気)の実施結果

測定場所	測定項目	単位	測定結果(2025年度) <sup>*1</sup>			測定結果(2020～22年度の範囲) <sup>*2</sup>	環境保全評価基準	2025年度の測定回数 <sup>*3</sup>
			4/9,10	7/17,18	10/23,24			
(水熱分解・洗浄系)	PCB	mg/Nm <sup>3</sup>	0.0005未満	0.0005未満	0.0006	0.0005未満～0.0010	0.01以下	年4回
	DXNs	pg-TEQ/Nm <sup>3</sup>	0.0014	0.0036	0.0024	0.0025～1.1	100以下	年4回
	IPA	ppm	0.3	0.3	0.3	0.1未満～0.4	40以下	年4回
(解体系)	PCB	mg/Nm <sup>3</sup>	0.0005未満	0.0005未満	0.0009	0.0005未満～0.0017	0.01以下	年4回
	DXNs	pg-TEQ/Nm <sup>3</sup>	0.35	0.61	0.23	0.55～17	100以下	年4回
(水熱分解・洗浄系)	PCB	mg/Nm <sup>3</sup>	0.00005未満	0.00014	0.00011	0.00005未満～0.00030	0.001以下	年4回
	DXNs	pg-TEQ/Nm <sup>3</sup>	0.059	0.021	0.065	0.013～0.15	5以下	年4回
(解体系)	PCB	mg/Nm <sup>3</sup>	0.00005未満	0.00008	0.00010	0.00007～0.00028	0.001以下	年4回
	DXNs	pg-TEQ/Nm <sup>3</sup>	0.022	0.035	0.068	0.023～0.70	5以下	年4回

\*1 測定頻度は、除去分別を含む設備の解体撤去期間が、3ヵ月内であれば1回、4～6ヵ月であれば2回、7～9ヵ月であれば3回、10～12ヵ月であれば4回となるように実施する(協定測定分を含む)。いずれも操業時のデータと共に扱っている。

\*2 操業時の対比データとして掲載。

\*3 2025年度は12ヵ月間に渡って工事・作業があるため、年4回の実施とする。

表14 先行解体撤去工事における排出源モニタリング(排水)の実施結果

測定項目	単位	測定結果(2025年度) <sup>*1</sup>			測定結果(2020～22年度の範囲) <sup>*2</sup>	環境保全評価基準	2025年度の測定回数 <sup>*3</sup>
		4/16	7/24	10/30			
PCB	mg/ℓ	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0015以下	年4回
pH	—	8.3	8.3	8.2	7.4～8.1	5を超える未満	年4回
n-Hex抽出物質	mg/ℓ	1未満	1未満	1未満	1以下	5以下	年4回
BOD	mg/ℓ	4.4	0.5未満	0.5未満	0.5未満～7.4	600未満	年4回
SS(浮遊物質)	mg/ℓ	3	1未満	1	1未満～14	600未満	年4回
N(全窒素)	mg/ℓ	6.7	5.0	3.7	2.6～7.9	120未満	年4回
DXNs <sup>*1</sup>	pg-TEQ/ℓ	0.46	1.1	0.31	0.011～1.3	5以下	年4回
Zn(亜鉛)	mg/ℓ	0.08	0.05未満	0.05未満	0.05未満～0.28	2以下	年4回
P(リン)	mg/ℓ	0.14	0.06未満	0.06未満	0.06未満～0.24	16未満	年4回

\*1 測定頻度は、除去分別を含む設備の解体撤去期間が、3ヵ月内であれば1回、4～6ヵ月であれば2回、7～9ヵ月であれば3回、

10～12ヵ月であれば4回となるように実施する(協定測定分を含む)。

\*2 操業時の対比データとして掲載。

\*3 2025年度は12ヵ月間に渡って工事・作業があるため、年4回の実施とする。

表15 先行解体撤去工事における排出源モニタリング(雨水)の実施結果

測定個所	測定項目	単位	測定日	測定結果	参考指標	2025年度の測定頻度 <sup>*3</sup>
No.3雨水枠	PCB	mg/ℓ	2025.5.20	0.0005未満	0.0015以下	年4回
			2025.8.28	0.0005未満		
			2025.10.30	0.0005未満		
			(2020 年度～2022 年度) <sup>*1</sup>	0.0005未満		
	DXNs	pg-TEQ/ℓ	2025.5.20	1.0	5以下	年4回
			2025.8.28	1.2		
			2025.10.30	分析結果待ち		
			(2020 年度～2022 年度) <sup>*1</sup>	0.012～3.0		
No.6雨水枠	PCB	mg/ℓ	2025.5.20	0.0005未満	0.0015以下	年4回
			2025.8.28	0.0005未満		
			2025.10.30	分析結果待ち		
			(2020 年度～2022 年度) <sup>*1</sup>	0.0005未満		
	DXNs	pg-TEQ/ℓ	2025.5.20	1.3	5以下	年4回
			2025.8.28	0.51		
			2025.10.30	分析結果待ち		
			(2020 年度～2022 年度) <sup>*1</sup>	0.16～3.4		
No.11雨水枠	PCB	mg/ℓ	2025.5.20	0.0005未満	0.0015以下	年4回
			2025.8.28	0.0005未満		
			2025.10.30	分析結果待ち		
			(2020 年度～2022 年度) <sup>*1</sup>	0.0005未満		
	DXNs	pg-TEQ/ℓ	2025.5.20	0.53	5以下	年4回
			2025.8.28	0.67		
			2025.10.30	分析結果待ち		
			(2020 年度～2022 年度) <sup>*1</sup>	0.090～3.3		

\*1 測定頻度は、除去分別を含む設備の解体撤去期間が、3ヵ月内であれば1回、4～6ヵ月であれば2回、7～9ヵ月であれば3回、10～12ヵ月であれば4回となるように実施する(協定測定分を含む)。

\*2 操業時の対比データとして掲載。

\*3 2025年度は12ヵ月間に渡って工事・作業があるため、年4回の実施とする。

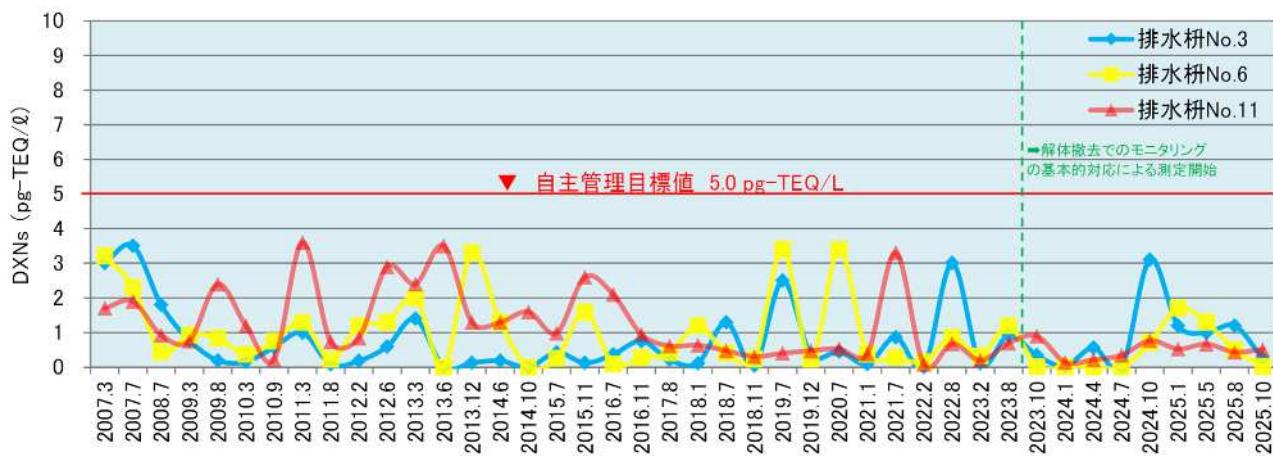


図2 排出源モニタリング(雨水)の推移

## (2)周辺環境モニタリングの結果

表16、17にPCB及びダイオキシン類についての2025年度4月～10月の解体撤去作業における周辺環境モニタリングの実施結果を示す。ダイオキシン類の推移については、図3にも示す。

周辺環境モニタリングの大気質(PCB)の濃度は、いずれも「解体撤去でのモニタリングの基本的対応」における評価基準(参考指標)を満足している。また、計測結果は2020年度～2022年度の3か年の実績と比較して、概ねその範囲内である。

大気質(ダイオキシン類)の濃度は、7月の測定結果が参考指標と比較して高値となった。添付資料-1に示す通り、東京事業所の排気等の影響によるものではなく、周辺施設の影響を受けたものである。

表16 先行解体撤去工事における周辺環境モニタリング(PCB)の実施結果

測定項目	測定箇所	測定日 <sup>*1</sup>	測定結果	風向	参考指標 <sup>*2</sup>	2025年度の測定回数 <sup>*3</sup>
PCB mg/m <sup>3</sup>	南東端	2025.4.9～16	0.00005未満	南南西	0.0005 以下	年4回
		2025.7.17～24	0.00005未満	南南西		
		2025.10.23～30	0.00005未満	北		
		(2020年度～2022年度) <sup>*4</sup>	0.00005未満	—		
	北西端	2025.4.9～16	0.00005未満	南南西	0.0005 以下	年4回
		2025.7.17～24	0.00005未満	南南西		
		2025.10.23～30	0.00005未満	北		
		(2020年度～2022年度) <sup>*4</sup>	0.00005未満	—		

\*1 測定頻度は、除去分別を含む設備の解体撤去期間が、3ヵ月内であれば1回、4～6ヵ月であれば2回、7～9ヵ月であれば3回、10～12ヵ月であれば4回となるように実施する(協定測定分を含む)。いずれも操業時のデータと共に扱っている。

\*2 参考指標は環境庁大気保全局長通達(昭和47年環大気141号)に基づく。

\*3 2025年度は12か月間に渡って工事・作業があるため、年4回の測定を実施する。

\*4 操業時の対比データとして掲載。

表17 先行解体撤去工事における周辺環境モニタリング(DXNs)の実施結果

定項目	測定箇所	測定日 *1	測定結果	風向	参考指標	測定頻度
DXNs pg-TEQ/m <sup>3</sup>	南東端	2025.4.9～16	0.089	南南西	年平均 0.6以下	年4回
		2025.7.17～24	0.98	南南西		
		2025.10.23～30	0.018	北		
	(2020年度～2022年度) *2	0.0084～0.38	—			
DXNs pg-TEQ/m <sup>3</sup>	北西端	2025.4.9～16	0.16	南南西	年平均 0.6以下	年4回
		2025.7.17～24	1.5	南南西		
		2025.10.23～30	0.017	北		
	(2020年度～2022年度) *2	0.013～0.52	—			

\*1 測定頻度は、除去分別を含む設備の解体撤去期間が、3ヵ月内であれば1回、4～6ヵ月であれば2回、7～9ヵ月であれば3回、10～12ヵ月であれば4回となるように実施する(協定測定分を含む)。いずれも操業時のデータと共に扱っている。

\*2 操業時の対比データとして掲載。

\*3 2025年度は12か月間に渡って工事・作業があるため、年4回の実施とする。

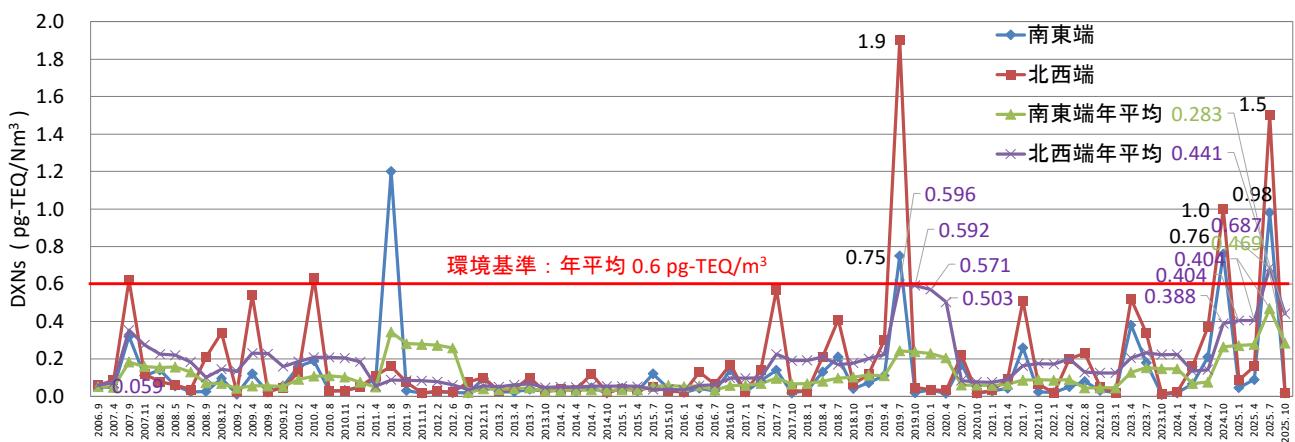


図3 先行解体撤去工事における周辺環境モニタリング(DXNs)の推移